

～ 健 口 と 輝 く 笑 顔 の た め に ～ ASSOCIATION

歯科衛生だより

発行人／武藤 智美
発 行／公益社団法人 日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023
<https://www.jdha.or.jp/>

2025 August vol. **88**

これから^{しよく}のう蝕予防管理—歯科衛生士の役割と対応

非営利活動法人日本歯科保存学会 常任理事
新潟大学歯学部 教授

の いり ゆう いち ろう
野村 由一郎

はじめに

近年、令和時代の歯科治療として注目すべきことが掲載されました¹⁾。そのなかで特筆すべきは、歯の切削の新常識とRobotics(ロボット工学)やデジタルデンティストリーの導入です。本稿では、う蝕予防管理における歯科衛生士の役割と対応について概説するとともに、歯科衛生士が日々間近に對峙している歯ブラシの最先端情報について紹介します。

う蝕予防の潮流

世界では、2011年にNigel Pitts先生が国際チャリティー団体ACFF(Alliance for a cavity free future)を旗揚げし、『2026年以降に生まれる全ての子どもが、う^か窩のない生涯を送ることができる。』というグローバルゴールを掲げました。日本では如何に準備が進んだのでしょうか? もう期日は迫ってい

ます。他方で、2023年に政府が国民皆歯科健診の導入を

表1: 認定歯科衛生士資格の取得者数

認定資格の設立・運営団体等	取得者数
日本歯科衛生士会 認定分野A	小計2023
1. 生活習慣病予防(特定保健指導・食生活改善指導担当者研修)	294
2. 摂食嚥下リハビリテーション	504
3. 在宅療養指導・口腔機能管理	732
4. 糖尿病予防指導(徳島大学歯学部協力)	254
5. 医科歯科連携・口腔機能管理(東京歯科大学委託)	140
6. 歯科医療安全管理(広島大学歯学部委託)	99
日本歯科衛生士会 認定分野B (関連学会との連携)	小計 749
1. 障害者歯科(公益社団法人 日本障害者歯科学会)	407
2. 老年歯科(一般社団法人 日本老年歯科医学会)	89
3. 地域歯科保健(一般社団法人 日本口腔衛生学会)	20
4. 口腔保健管理(一般社団法人 日本口腔衛生学会)	24
5. う蝕予防管理(特定非営利活動法人 日本歯科保存学会)	209
その他の認定歯科衛生士制度	小計2620
1. 特定非営利活動法人 日本歯周病学会	1434
2. 一般社団法人 日本歯科審美学会	?
3. 一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会	180
4. 公益社団法人日本口腔インプラント学会	1006
2024.08.08現在	全5392

日本歯科衛生学会雑誌は電子ジャーナルになります!

日本歯科衛生学会雑誌は、2025年8月10日発行予定の第20巻第1号から電子ジャーナルに移行します。昨年度まで年2回(8月、2月)、紙媒体が郵送されていましたが、今後は紙媒体の発行は行いません。かわって、日本歯科衛生学会のウェブサイトから、誰でもいつでもアクセスして、論文などを閲覧・ダウンロードができるようになります。また、J-STAGEという電子ジャーナルの共同発行プラットフォーム(複数の学会や大学が統一した仕組みで論文を発行・管理できる仕組み)を利用することで、安心・安全に本学会雑誌の論文が世界中の研究者や一般の方の目にも触れることになり、他職種をはじめ数多くの人々に歯科衛生士の研究成果を広く知っていただける機会が増えることが期待されます。学会雑誌が紙媒体から電子化になるという大きな変革の時期と、第20巻という節目の巻を迎える時期が同じであることに感慨深いものがあります。ここまで本学会雑誌が継続できたのは、会員の皆様のおかげです。今後も会員の皆様からのご投稿をお待ちしております。

日本歯科衛生学会 編集委員会



図: 紙媒体はありませんが、本学会雑誌のイメージカラーは、第20巻から「パープル」になります!

閣議決定し、どちらも待ったなしの状況です。学術領域では、2020年日本歯科衛生士会と日本歯科保存学会が連携し、“う蝕予防管理の認定歯科衛生士”制度を設立し、現在では200名を超える認定歯科衛生士が誕生しています。表1は各認定歯科衛生士資格とその取得者数です。

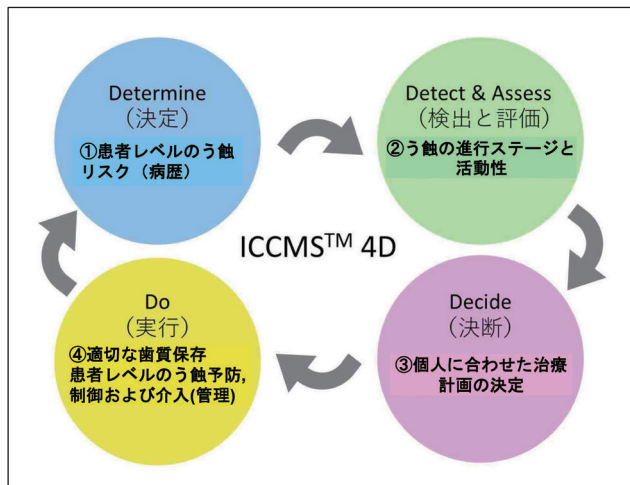


図1: ICCMS™のう蝕治療(予防・管理)概念²⁾より改変

2022年調査で、全国の就業歯科衛生士数は145,183人に対し、認定資格取得者数は、う蝕予防管理の209名を加えても5,400名程度(3.71%)というお寒い現状です。令和の歯科界は歯科衛生士(DH)の時代であることを考慮すれば一層の奮起を期待します。その理由は、後述します。私は、新潟大学医歯学総合病院歯科と同歯学部卒前臨床実習に“う蝕予防管理システム”を導入しました。う蝕の治療概念が、従来の『早期発見、早期治療』から『早期発見、長期管理』へ変遷するためです。う蝕治療の中心は、従来の主に健常者を対象とした治療中心型から、高齢者を対象とした予防・管理・連携型に変わります。治療中心型では歯科医師が主役でしたが、予防・管理・連携型のメインイバンターは誰でしょうか。正解は、DHが主役となり早期発見、長期管理を実践します。その変化に対応するには何が必要で、その対処には如何なる準備が必要かを検討する必要があります。

う蝕予防管理の実際とその対応

現在使用が可能な4つのう蝕予防管理システムは、① International Caries Classification & Management System: ICCMS™(図1)²⁾、② Caries Management by Risk Assessment: CAMBRA、③ CARIOGRAM、④ CRASP ですが、新大病院では、①と②の折衷システムを導入しました。そのまま採用しなかった理由は、①と②が、各々欧・米の歯科事情を考慮してカスタマイズされているため、日本の歯科事情にマッチするよう修正したということです。②のう蝕リスク評価フォームについては、日本の歯科保健行政事情に

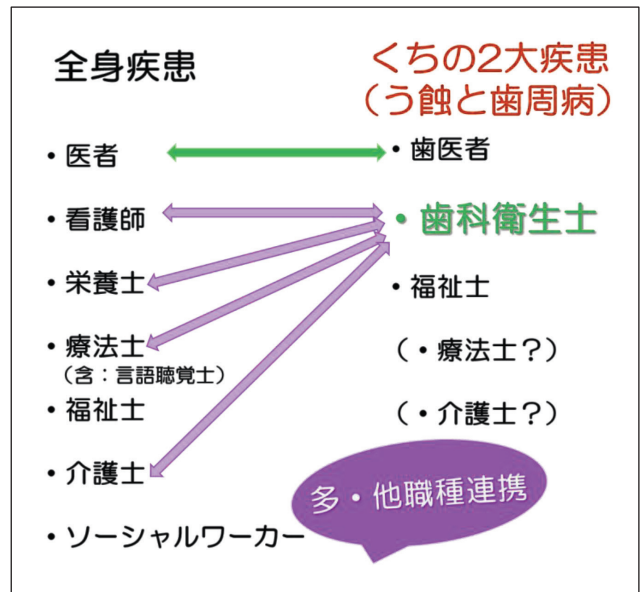


図2: 生活習慣病を予防・管理する人々

併せ、その指標・因子の内容を概ね改訂しました。学部学生、DH、研修医、初心者研修指導には、ACFF日本支部が本部のe-learningをもとに独自作製したICCMS™ e-ラーニング日本語版テキストを用いています。この講習履歴が無いと、患者様を管理できないシステムにしました。ACFFはチャリティー団体ですので、何度もブラッシュアップを重ね日本支部が作成したe-learningテキストも無料公開しています。営利目的でなく、自己研鑽のためであれば誰もが使用できますので、ここにご紹介します(<https://www.iccmse-learning.jp/>)。



ご興味がある方は、アドレスまたは2次元コードより受講ください。全ての受講には120分程度要するので、分けて受講することをお勧めします。上記の4つのシステムの概説から、ICDASのう蝕診断基準と実際の検出/評価法、テーラーメイドの予防管理方針の決定方法、実際の処置法まで、全てを学習できます。

生活習慣病としてのう蝕予防管理

WHOは、非感染性疾患(≡生活習慣病)について、non-communicable disease(NCDs)という概念を提唱し、それに追随する形で日本内科学会は、メタボリックドミノという概念を発表しました。死因になるような生活習慣病は、生活習慣病のドミノ倒しの末に発症するという概念で、その最も上流にはう蝕が位置づけられます。一般的な生活習慣病(全身疾患)であれば、現在多くの疾病で他/多職種が連携して予防・管理するシステムが確立しています(図2)。糖尿病患者や、腎機能不全患者の食事の献立は栄養士が作成し、予防・管理に貢献します。他方で、くちの2大疾患であるう蝕と歯周病は如何でしょう。間食指導、洗口液の指導、ブラッシ

ング指導、^{こうくう}口腔乾燥・舌圧・開口量の管理、リスク評価まで、概ね、DH一職種で対応しているのが現状です(表2)。何か、一つぐらい誰かに任せませんか? 今後ますます増えるであろう高齢者のう蝕予防を念頭におけば、妥当なことです。

表2: う蝕の予防・管理におけるDHの役割

・ う蝕を予防するための食事指導 ・ う蝕を予防するための口腔衛生指導 (歯磨き以外) ・ う蝕を予防するための歯磨き指導 ・ う蝕を予防するための体調/健康管理 (含: 全身・口腔機能管理) ・ う蝕を予防するためのリスク評価

AI or デジタルデンティストリーのう蝕予防への導入

表2に示した5種の仕事のうち、何をAIやデジタル技術に任せましょう。最近、メディアへの露出が増えたロボットがあります。口腔ケアロボット(g.eN: Genics社)なる機器が開発されました(現在、希望者のみに限定販売中)(図3)。私は、早稲田大学のベンチャー企業Genics社が起業した2018年より同機の監修を行い、試作8号機で、「J Health Care Dent. 2022; 23: 47-56.³⁾」(歯磨き機能)に論文発表し、現在10号機が限定販売中です。これは、マッサージと歯磨きの2種の機能を有します。マッサージ機能は2種あり、①頬と耳下腺を刺激し、筋力の改善・唾液分泌量を改善、②舌圧子が振動して舌圧を改善し、オーラルフレイルの予防が期待されます⁴⁾。現在、10号機の歯磨き機能(PCRの減少率)を、健常者による手用磨き、電動歯磨き(音波ブラシ)と比較検討中です。それは、他の歯磨きと遜色ない上、前歯と臼歯でも有意差は無く、だれが使っても均一的に歯垢(デンタルバイオフィルム)を除去できることが明らかになりました(実験中)。

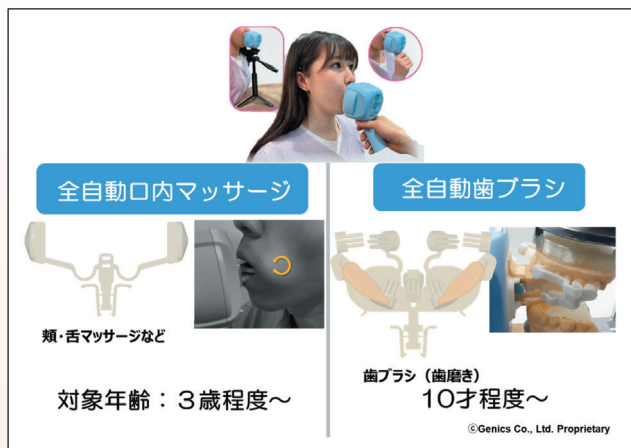


図3: 口腔ケアロボット[g.eN(Genics社)]の機能³⁾

最後に

クラウドファンディングを公開して資金を調達し、口腔ケアロボットの有効性を、要介護多施設臨床研究にて評価するつもりです。これは私が大学(アカデミア)の臨床歯科医師として対峙すべき重要な仕事と位置付けています。最後には、横断的な臨床研究が必要です(図4)。このような状況下で、令和時代、歯科衛生士は如何に振る舞うべきか、状況をもう一度よく確認した上で再考し、何らかの対応をいただくことを祈念しています。

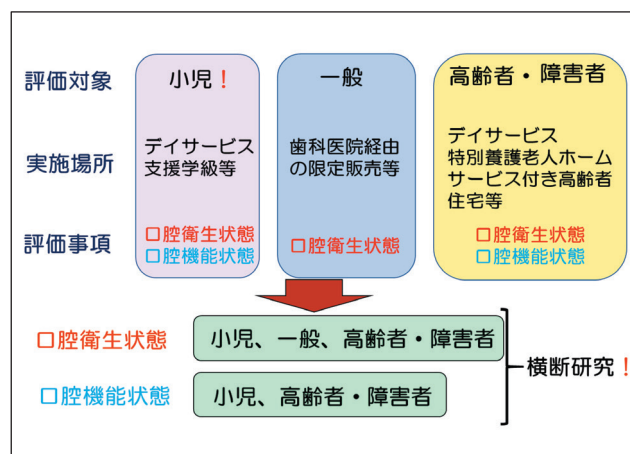


図4: マルチ口腔ケアロボット誕生への道!

参考文献:

- 1) 歯医者の実情, デンタルテック最前線; 日経トレンディ. 2022; 497: 60-66.
- 2) 特定非営利活動法人日本歯科保存学会: 歯科衛生士のう蝕予防管理テキストブック
ーパイプとして、認定資格取得をめざしてー日本歯科保存学会認定歯科衛生士審査委員会編, 第1版, 2021, 63.
- 3) Sotozono M, Noiri Y, et al.: J Health Care Dent. 2022; 23: 47-56.
- 4) 全自動歯ブラシによる～日常の口腔ケア支援～
<https://genics.jp> (Accessed on 2025.3.11)



日本歯科衛生学会 第20回学術大会 都民フォーラムのご案内

テーマ: 「自分らしく健康を決める力: ヘルスリテラシーを身につけるー情報の活用をめざしてー」

講師: 中山和弘氏

聖路加国際大学大学院看護学研究科 看護情報学分野 教授

日時: 2025年11月2日(日) 13:30~14:30 ※受付13:00から

会場: 昭和医科大学上條記念館

(東京都品川区旗の台1丁目1番地20)

どなたでも無料で自由にご参加いただける公開講座です。事前申し込みは必要ありませんので、直接会場にお越しください。多くの皆様のご来場をお待ちしています。



全国各地から 岡山県歯科衛生士会

OKAYAMA

令和5年度「地域歯科衛生活動」報告(3年計画1年目)
～地域歯科衛生イベントに学生会員参加を促し地域歯科保健に貢献する～

岡山県内には歯科衛生士養成校が3校あり、全ての養成校の学生が当学生会員として登録してくださっています。当会は歯科医師会や市区町村などから多くの歯科衛生に関するイベント協力を請け負っており、それらに積極的に歯科衛生士学生に参加してもらい地域歯科保健に貢献することを目的に3年計画で企画・実施しました。

事業の目的

コロナ禍が明け、地域歯科衛生イベントが再開しつつある中、積極的に学生会員に参加してもらい、対象者の口腔衛生に関する啓発活動を体験することで、診療室とは違った環境でさまざまな媒体を使用しながらの指導を体感すること、また、同時に地域住民のイベントに対する学びのニーズを知り、今後の我々の指導用媒体作りや地域住民の歯科保健意識の向上に役立てることを目的としました。

事業内容

1. アンケート調査

令和5年度はイベント参加者が、歯科に関する知識で何を学びたいと思っているか、ニーズを調査するために、次の岡山県内で開催された5つのイベント参加者にアンケート調査を行い、計384名から回答を得ました。

- 岡山県歯科衛生士会県民公開講座 (8月27日)
- くらしき食育フェア (8月27日)
- 備前市こども応援フェスタ (11月11日)
- お口の健康フェアIN児島 (11月19日)
- 岡山市歯っぴーフェア (11月19日)

1) 各会場の様子



2) アンケート内容

このようなイベント時に、どのようなことを学んでみたいですか? (複数回答可)

- a. 子どものむし歯について
- b. 大人のむし歯について
- c. 歯周病について
- d. お口の機能を向上させるには
- e. 歯のみがき方・歯ブラシ・歯磨き粉について
- f. 入れ歯について
- g. お口のフレイルについて
- h. お口の乾燥について
- i. その他 ()

アンケートは無記名、年齢は年代、男女は選択式で記入。上記に当てはまるものに○をつけてもらう形で行いました。

3) アンケート結果と考察

回答総数は384名(女性273名、男性104名、不明7名)。年代の分布は30代が最も多く141名(女性105名、男性36名)、続いて40代84名(女性56名、男性28名)でした(図1)。イベントが子育て世代に向けたものが多かったため、参加者はお子さん連れの親子が多く見られました。

「イベント時に学びたいこと」の回答で1番多かったのは「子どものむし歯について」、続いて「歯のみがき方・歯ブラシ・歯磨き粉について」です(図2)。

10代～40代の第1位、第2位は、この2つが占めていました(図3)。自分のことよりも「子ども」のことについて関心が高く、歯の磨き方などは自分も含めて関心が高いと予想されました。

50代では「大人のむし歯について」「歯周病について」「歯のみがき方・歯ブラシ・歯磨き粉について」が回答の上位となります。ここで「子ども」から「自分」のための知識として学びたいものへの変化が見られます。

そして60代、70代の第1位は「歯周病について」第2位は「お口のフレイルについて」となっています(図4)。子どもから手が離れ、仕事も落ち着いてくるころには自分への関心が、より高くなると考えられます。更に80代以上では「入れ歯について」が第1位となりました。「その他」の自由記載のところでは、「子どもの歯並びについて」「矯正について」と書かれた人が数名いました。

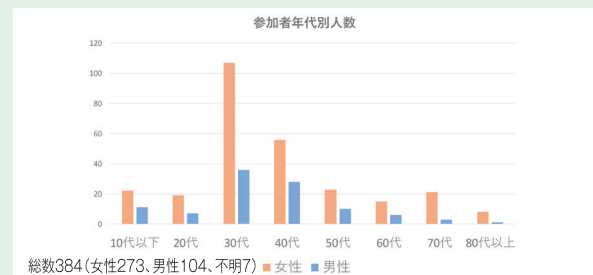
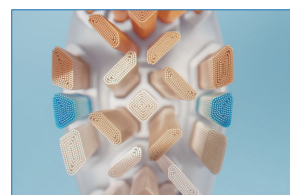


図1

Cresmile
予防歯科をすべての人に

MORITA



ソニックアーク
プレミアム
オールインワン
ブラシ

特長1 歯垢除去

角度のついたブラシがあらゆる角度から歯垢に届く。



特長2 スタイン除去

毛先一本一本が三角形の形をしているため、気になるスタインを除去。



特長3 歯肉ケア

ブラシヘッドのサイドの毛束で優しくブラッシングし歯肉をケア。



HX9091/25
(ホワイト)

是非、院内セミナーでご体感下さい。院内セミナーのお申込みはこちらから



●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
●ご使用に際しましては、製品添付の取扱説明書を必ずお読みください。
輸入元 株式会社フィリップス・ジャパン
販売 株式会社モリタ 大阪本社:大阪府吹田市重水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525
東京本社:東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161
お問合せ お客様相談センター <歯科医療従事者様専用> T 0800.222 8020(フリーコール)
www.dental-plaza.com

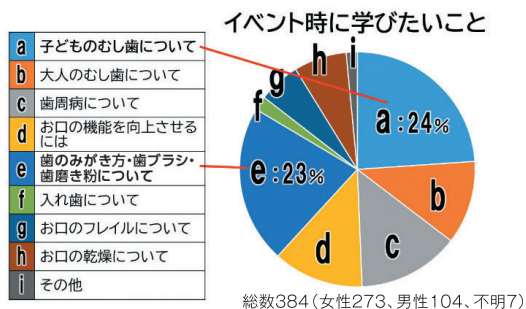


図2

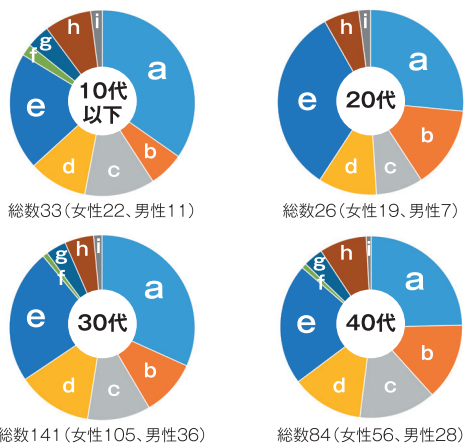


図3

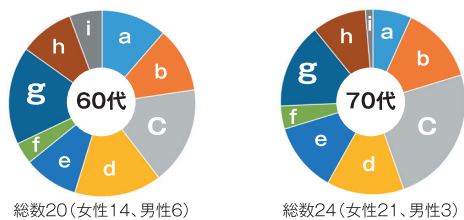


図4

2. その他の事業

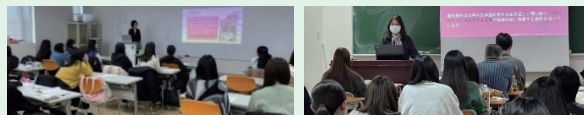
1) 新入会員歓迎会・文化交流会・地域歯科保健事業報告会 令和6年2月23日開催

アンケート集計後、当会の新入会員歓迎会・文化交流会とあわせて報告会を行い、この事業の説明およびアンケートの結果について会員に向けて報告いたしました。



2) 歯科衛生士養成校説明会

岡山県内3校の歯科衛生士養成校それぞれで、当会の活動内容や入会案内を含めた説明会を行いました。



事業の成果と今後の計画

令和5年度は調査を行うことで、イベントに参加する地域住民がどのようなことを学びたいかが年代によって違うこと、それがどのような内容かということがわかりました。事業を通し、イベントに協力くださる会員との連携も強まったと考えます。また、この結果を会員にも伝達することで、事業の意味や地域に対する当会の役割を知らせることができました。令和6年度は、この結果を踏まえ岡山県内の歯科衛生士養成校と連携を取り、媒体作りによる学生会員の参加を促し、地域歯科衛生活動に役立てました。更に令和7年度には岡山県歯科医師会と、県内歯科衛生士養成校との協力を仰ぎながら、歯科医師会や市区町村主催の地域歯科イベントに学生会員の参加を促し、実際に体験してもらうことで、学生の内から地域歯科衛生活動に貢献できる喜びや楽しさを経験してもらえたら、と考えています。地域住民にとっても自分のニーズに即した内容の指導は強く心に響くのではないのでしょうか。

(一般社団法人 岡山県歯科衛生士会 副会長 三浦 留美)

JDS

**Japan Dental Show
日本デンタルショー2025**

9/26 12:00 17:00 (金) **27** 10:00 17:00 (土) **28** 9:00 16:00 (日)

会場：パシフィコ横浜

◇主催：一般社団法人日本歯科商工協会

入場にはアプリ「デンタルショーパスポート」のインストール、登録が必要です。
アプリは7月中旬リリース予定

**歯科イノベーションによる
新時代の創生**



最新情報は公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.dental-show.jp>

併催行事



第25回日本歯科医学会学術大会

子どもから大人へつなぐ むし歯予防の第一歩 ー 集団フッ化物洗口の力 ー

子どものむし歯は減っていると言われてい
ますが、40歳頃にはほ
ぼ全員がむし歯になり、
65歳以上の高齢者のむ
し歯が増えてきました。



繰り返すむし歯には多くの治療費が支払われ、国民医療費
の中でも歯科治療費は大きな割合を占めています。あらゆる
世代のむし歯予防が重視される時代です。

地域や家庭環境の違いによる健康格差も広がっています。
それを乗り越えるむし歯予防の方法がフッ化物^(※)応用です。
特に学校や保育所、幼稚園などにおいてみんなで取り組む
「集団フッ化物洗口」は、子どもだけでなく、歯を強くする効果
があり、成人のむし歯予防にもつながっています。

(※)フッ素は、米やお茶、魚貝など、自然界のあらゆる食
品に含まれ、私たちには馴染み深い天然の元素です。歯
にはフッ素元素の陰イオンであるフッ化物が作用し、歯の
質を強くする、むし歯にな
りかけた歯を修復する、む
し歯菌の働きを抑えるとい
う3つの作用により、むし歯
を予防します。具体的
には、歯科医院でのフッ化物



塗布、フッ化物配合歯磨剤の利用、家庭や学校等で行
われるフッ化物洗口^{しまざい}などがあります。また、日本では未実
施ですが、世界では50以上の国でフロリデーション(水
道水のフッ化物濃度を調整する方法)によって約4億人の
水道利用者全員がむし歯予防の恩恵を受けています。

集団フッ化物洗口の意義

フッ化物洗口とは、比較的低濃度のフッ化物洗口液(うが
い液)でブクブクとうがいをする方法です。

集団フッ化物洗口は、むし歯予防にとって特に大切な乳歯か
ら永久歯に生え変わる時期の子どもたちを対象に、学校等の関
係者と協力して取り組む、地域の公衆衛生活動です。

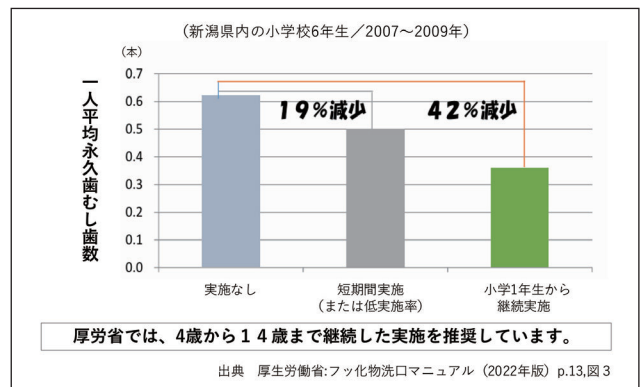


図1 フッ化物洗口の実施期間による永久歯むし歯数の比較

SUNSTAR

Brand New on June 21st



BUTLER

すべてはオーラルケアがつづくために

BUTLERは「プロフェッショナルケア」と
「セルフケア」のためのブランドです。
適切なオーラルケアが途切れることのない未来を、
みなさんと一緒につづいていきます。

詳しくはBUTLER
ブランドページをcheck



製品についてのご質問・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

® 登録商標。BUTLER は登録商標です。

サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号 TEL:072-682-4733 (受付時間:平日9:00～17:00) FAX:072-684-5669 2407HR作成

★ 集団フッ化物洗口を行うと良い点 ★

- 子どもたちに、むし歯予防の環境を提供することができる
- 継続的に実施することで、むし歯の予防効果を確実に得られる(図1)
- 子どもの頃から健康づくりへの意識を育むことができる
- 費用対効果が大い(少ない費用で医療費を抑えることができる)

成果が見られた地域の取り組み

新潟県では、全国に先駆けて集団フッ化物洗口を推進した結果、12歳児のむし歯ゼロの子どもの割合は日本一となっています(図2)。

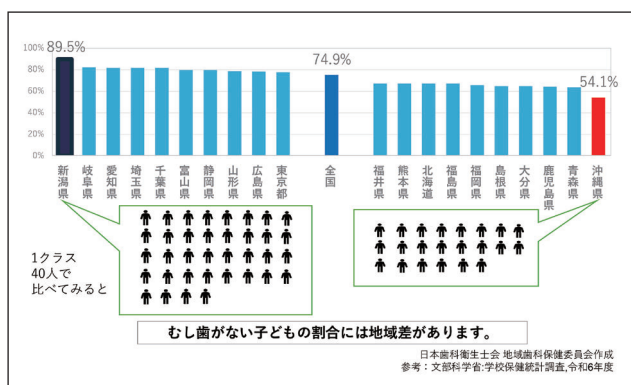


図2 都道府県別 むし歯ゼロの12歳児の割合

また、1970年に日本で最初に集団フッ化物洗口を始めた新潟県の弥彦村において、2020年に長期的な効果を検証する「大人のむし歯調査」を実施したところ、弥彦村で育ち子どもの頃に集団フッ化物洗口を経験した人は、むし歯やむし歯によって

失った歯の本数が少ないことがわかりました。この結果は、子どもの頃に行ったフッ化物洗口が、大人になっても一定の効果を持ち続けていることを示しています。(東京科学大学HP「大人のむし歯調査」の結果)



集団フッ化物洗口から広がる未来の健康

集団フッ化物洗口は、子どもたちのむし歯を予防するだけでなく、学校や施設での健康づくりを活発にし、子どもたちが自分から歯を大切にする気持ちを育てる効果も期待されます。また、保護者の理解も深まり、家庭でも歯の健康づくりに取り組むきっかけになります。さらに、大人になっても効果が認められています。

現状では地域によって取り組みに大きな差があります(図3)。「フッ化物洗口」という言葉自体聞いたことがない人もいるのではないのでしょうか。

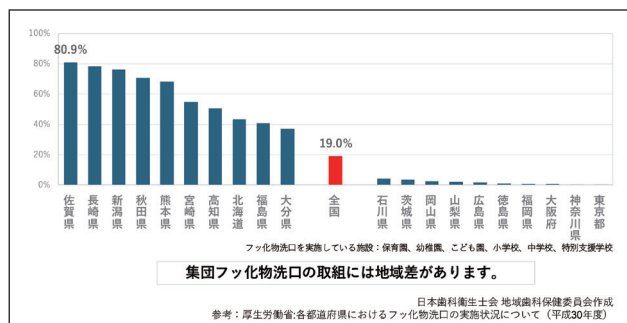


図3 都道府県別 フッ化物洗口を実施している施設の割合

今後、集団フッ化物洗口の導入が広がり、住む地域によって健康格差が生じることなく、むし歯のない健康な未来を歩む子どもたちが増えていくことを願っています。

(公益社団法人 日本歯科衛生士会 地域歯科保健委員会)

月刊 デンタルハイジーン 別冊

齲蝕の“削らない治療”を担う歯科衛生士のための

カリエスコントロール

5つのレシピ

伊藤直人 著

カリエスコントロールのための5つのレシピで、齲蝕の“削らない治療”に取り組みましょう！

齲蝕治療は病変の「活動性」に着目し、齲蝕をコントロールする(カリエスコントロール)時代へと大きく舵をきりました。歯科衛生士が新時代の「削らない治療」の主役になるために、本書で新しいカリエスコントロールを学びましょう！



- AB判 / 136頁 / カラー
- 定価 3,960円(本体 3,600円+税10%)
- 注文コード: 390750

女性の身体的変化に応じた口腔衛生管理

女性ホルモンと歯周病

永石匡司・菅野直之・川本亜紀 著

女性の各ライフステージに応じた歯科の臨床と、歯周病の管理方法を知ろう！

本書は、女性の各ライフステージにおいて、歯科衛生士が臨床で活用できる内容を目指し、「女性の身体の特徴」「歯周病と全身の健康」「女性ホルモンによる女性特有の歯周病のリスク」「女性の口腔」について、実際の症例を交えながら具体的な管理方法を示しました。



- B5判 / 80頁 / カラー
- 定価 4,950円(本体 4,500円+税10%)
- ISBN978-4-263-42336-3

MP 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633

<https://www.ishiyaku.co.jp/>

LION

歯科用

歯肉の防御力を高めて 歯周病を防ぐ!



高濃度
フッ素配合

1450
ppmF

ハグキプラス EX

殺菌
+
ホスト
ケア

歯肉の防御力を高めて
歯周病を防ぐ

ビタミンE配合

IPMP配合

高濃度フッ素配合
(1450ppmF)

歯周病予防歯磨剤

LION

歯周病リスクのある方に

殺菌

+

ホストケア

歯肉の防御

ホストケアとは

歯肉や歯槽骨などの歯周組織へアプローチして、
歯周病を予防する考え方です。

歯肉の防御力を高めるホストケア成分「VE*」が歯周病を予防

*VE(ビタミンE): 酢酸トコフェロール

ダブル殺菌成分

IPMP

[イソプロピルメチルフェノール]

- バイオフィルムに
浸透殺菌し
歯肉炎を防ぐ

LSS

[ラウロイルサルコシ
ナトリウム]

- 浮遊菌を殺菌し、
口臭を予防



ホストケア成分

歯肉の防御力を高める

VE [「ビタミンE」
酢酸トコフェロール]

- 歯肉の防御力を高めて歯周病を予防

TXA [「トラネキサム酸」]

- 歯肉の炎症、出血を抑制して
歯周病を防ぐ

DENT.
Systema

Haguki Plus

EX

ハグキプラス EX

医薬部外品

低発泡、低研磨、低香味

内容量: 90g (販売名: システムHPPb) メーカー希望患者様向け価格/個: 935円 (税込)

● 6才未満への使用は控え、子供の手の届かない場所に保管してください。 ● 歯周病は歯肉炎・歯周炎の総称です。

ライオン歯科材株式会社

〒111-8644 東京都台東区蔵前1-3-28 TEL 03(6739)9012

ライオン歯科材 検索

<https://www.lion-dent.co.jp/>

商品説明は
こちら ▶



株式会社モリタ